

志小安全・防災だより



H30.9.25 No.23
安全・防災担当：早坂 潤

道路，歩道がとてもきれいに整備されました！

志津川漁港を前に，国道 398 号線を左に入り小学校の校門に向かう道路は，登り坂に入る手前まで工事が続いていた。人が歩くのには，足場もあまりよくない状態でしたが，道路は舗装され歩道も完成し，安全に歩くことができるようになりました。先日，城場のバス停前で，工事現場の方とお会いしました。仕事に入る前に，現場の確認に来られたということでした。ちょっと



した世間話になりましたが，自分たちが工事をした道路（歩道）を高校生や中学生が自転車で通ったり，歩いたりしている姿を見ていると自分の仕事の達成感を感じ，嬉しくなると語っていました。この方は，車通りが少なくなった夜に道路を実際に歩き，危険な段差はできていないか，工事等で使われたものが危険な状態になっていないかなどを確認しているそうです。また，大阪

からこちらに来ており，震災後からずっと小森の寮から仕事場に通っている話も聞かせていただきました。今年は，自分の家族が住んでいる大阪は，地震や台風で大変だったと話しておられました。一番は台風による被害で，ご自分の家もかなり台風の影響を受けたようですが，親戚の人たちに助けられているとのことでした。私は，「心配ですよね。」としか言えませんでした。仕事が12月で一段落するのでその後にご家族のところに帰られるそうです。話の中で，「南三陸町の人たちが大変な思いをしているのに，自分だけ帰るわけにはいかない・・・」の言葉が，私の心に響きました。

— 4年生の着衣水泳で今年のプールは締めくくられました —

14日の着衣水泳では，菊地先生の指示をしっかりと聞き，①水の中に落ちてしまったら，どのようにして助かるか，②友達が水の中に落ちてしまったら，どのようにして助けるかの2つのねらいをしっかりと頭に入れて着衣水泳に臨むことができました。



※ 火曜日の朝は，城場から坂を上ってくる子どもたちが，草が一つもない歩道を気持ちよく歩いて登校することができました。連休中に城場地区の保護者の方や地域の方が，子どもたちが安全に登下校できるように道路脇の草だけでなく，アスファルトの隙間から生えている草まですっかり取っていただきました。朝早くから作業をされたということ。ありがとうございました。

